

君津市 津波ハザードマップ

平成23年3月11日に発生した、関東から東北の沖合いを震源とする東日本大震災は、東日本の太平洋沿岸地域に甚大な被害をもたらし、千葉県内でも死者を含む大きな被害が発生しました。

千葉県内房・東京湾沿岸の君津市では、今回の地震・津波による直接的な被害はありませんでしたが、元禄16年（1703年）の元禄地震や大正12年（1923年）の関東大震災時には数メートルに達する津波が発生し、内房地域沿岸でも死者を含む被害の記録があります。

また、太平洋岸の南海トラフを震源とする地震・津波の危険性も示されています。

こうした千葉県沿岸での津波の危険性に関する情報として、千葉県は平成24年4月に「津波浸水予測図」を公表しました。君津市では、住民の皆様が円滑に避難し生命・身体の安全を確保していただくことを目的として、千葉県の「津波浸水予測図」をもとに、このハザードマップを作成しましたので、活用してください。

津波が伴う地震が発生した場合、30分程度で君津市沿岸に津波が襲来しますので、

日頃から避難所等を確認し、ご家族等でそれぞれの行動について話しあってください。

平成25年1月 君津市

強い揺れ!!! 津波警報・津波注意報の発表!!!

すぐに高台へ!
逃げ遅れたときは
堅固な建物の高層階
に避難しましょう!



■津波から身を守るには “すぐ高いところへ避難”

津波が襲来する危険性がある地区のみなさんは、津波の特性を知り事前に避難の方法を話し合い、いざ地震を感じたら直ちに高台へ避難しましょう。

地震イコール津波・即避難

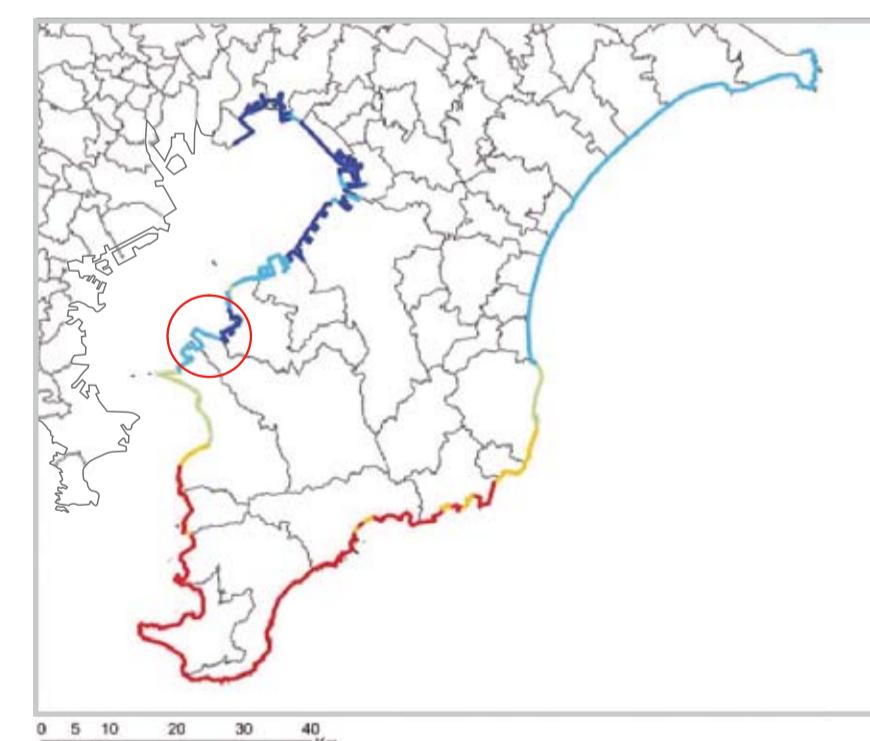


■千葉県の津波浸水予測

この津波ハザードマップでは、千葉県が公表した津波浸水予測の結果を示しています。

君津市の沿岸については、東京湾口（洲崎沖）で10mの津波が襲来した場合の浸水深が示されています。

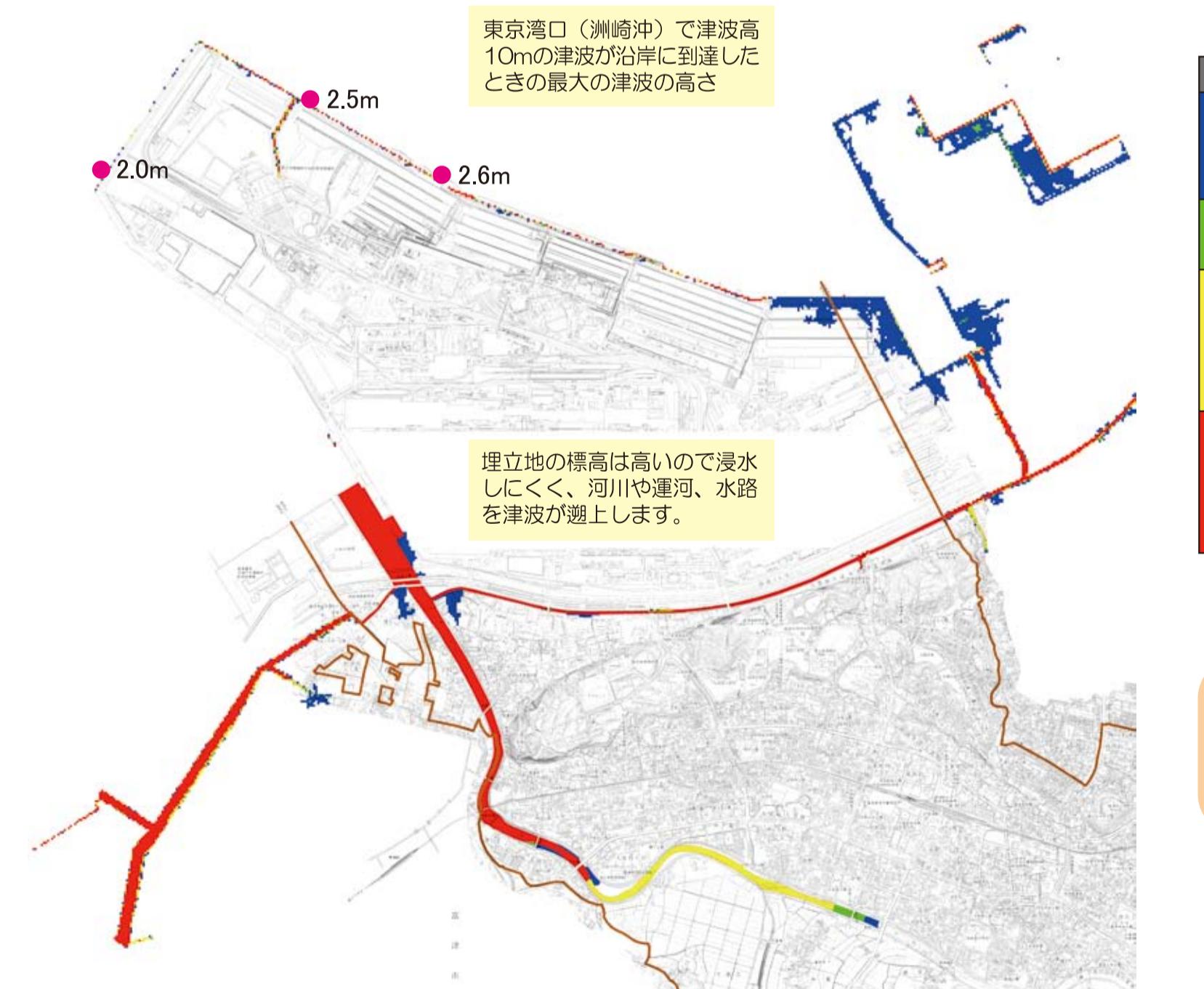
過去に発生している元禄地震や関東大震災の震源は房総半島沖合であり、津波は30分程度で東京湾内沿岸に到達します。君津市の沿岸地域では、津波警報・注意報といった情報を取得し、迅速な避難を行うことが重要です。



■津波の浸水深による危険性

君津市では、沿岸や河川・水路の周辺で津波による浸水の危険性が示されています。

浸水の危険性のある範囲を把握し、避難の方法などについて、事前に家族・事業所および地域で検討しておきましょう。



本ハザードマップは、平成24年4月に千葉県が公表した津波浸水予測図をもとに作成しています。
なお、本ハザードマップは、君津市ホームページの「防災情報」で公開しています。

君津市ホームページ <http://www.city.kimitsu.lg.jp/>

お問い合わせ先 君津市総務部危機管理課

TEL 0439-56-1290

千葉県津波浸水予測図については、以下の千葉県ホームページで見られます。
(君津市の地域を選択するとそれぞれの地点の浸水深と地盤高が確認できます。)

http://www.bousai.pref.chiba.lg.jp/portal/05_sonae/58_hazard/tnm/map_tnm.html

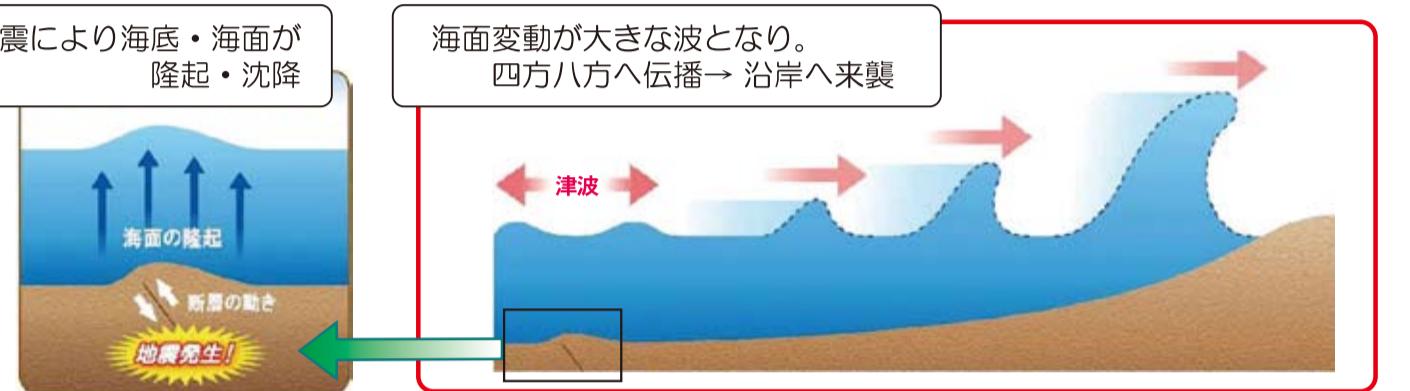
■地域での避難対策の検討の必要性

君津市では、浸水の危険性を把握するために、海拔表示を市内各所に設置しています。このハザードマップを参考にして、一時的に避難する高台や避難路について、地域ごとに検討してください。

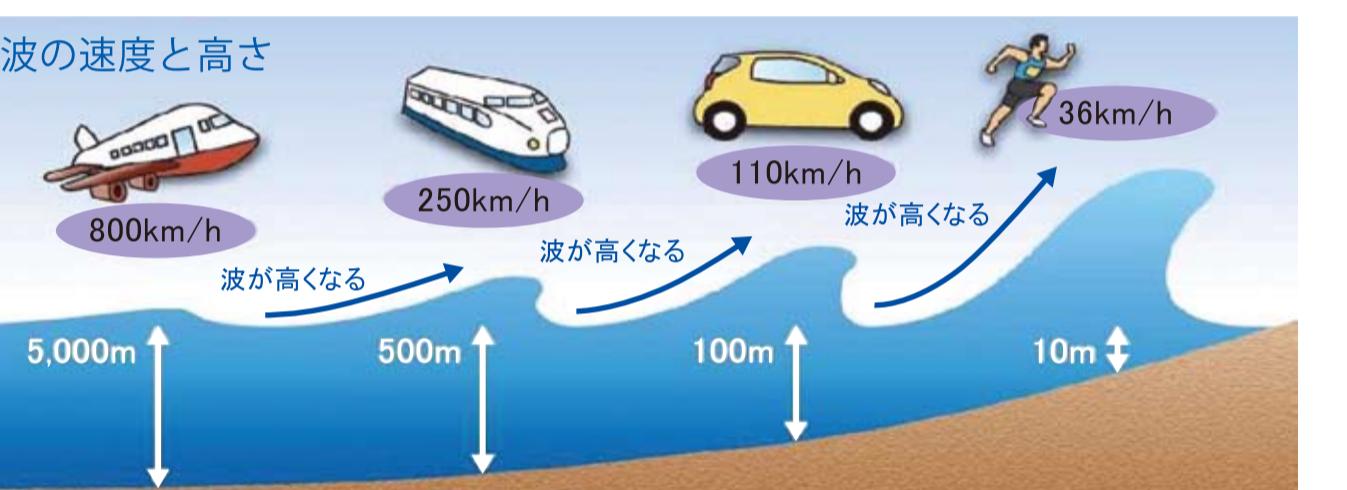


■津波の基礎知識

●津波の起こり方



●津波の伝わる早さ



■津波ハザードマップの利用・活用

ハザードマップでは、東京湾口に10mの高さの津波が襲来したときの浸水深を色分けで表示しています。

この区分は、それぞれの地区で想定される被害の程度や避難の必要性を示していますので、適切な避難行動を検討する参考にしてください。

特に 小糸川を津波が越えるとされていますので、地震がおさまり津波警報・注意報が解除されるまで近づかないようにしましょう。

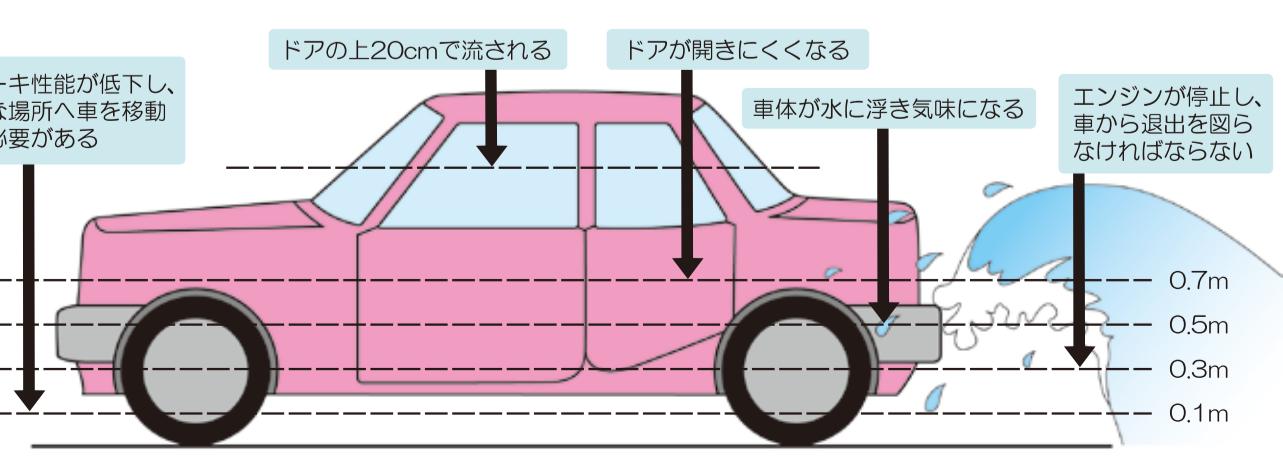
●津波の浸水深による危険性

浸水深	浸水深による危険性		
~50cm	~10cm	足首までつかる深さ。幼児・小学生や高齢者には危険	
	10cm	大人のひざまでつかる深さ。流速が早い場合は危険	
	~50cm	自動車はエンジン停止などで動かなくなる	
50cm ~80cm	大人の腰までつかる深さ。浸水しているなかの避難はきわめて危険	自動車は浮きあがり閉じ込められる。一緒に流されて危険	
80cm ~200cm	木造平屋住宅や屋外にいる人は生命の危険	床上浸水70cm以上で、自宅介護の高齢者などは生命の危険	
	~120cm	歩行避難者の生存は絶望的	
	~200cm	木造平屋住宅は水没・破壊・流出する	
200cm~	2階建ての住宅では2階も浸水し、きわめて危険	破壊・流出する危険性が高い	
	~370cm~	堅固な構造物でも3階以上に避難することが必要	鉄骨構造の場合は漂流物の衝突による破壊の危険性がある

赤字：人的な危険性 青字：車による避難の危険性 緑字：建築物などの危険性

●自動車による避難への注意

津波からの避難にあたっては、近くに高台等がない場合には迅速に少しでも遠方に避難するために自動車の利用が必要な場合がありますが、渋滞や、浸水による自動車の故障によって、被害の危険性が増大することが懸念されますので、高齢者等災害時に援護が必要な方の避難などに限りましょう。



■防災行政無線等による緊急情報の伝達

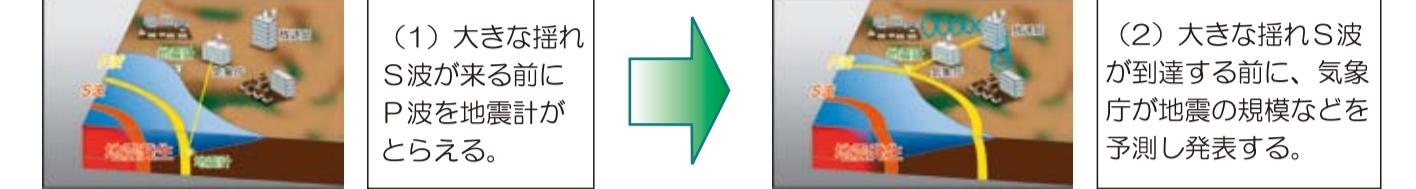
緊急地震速報や津波警報などの緊急情報は、防災行政無線や防災情報メールで住民の皆さんにお伝えします。また、テレビ・ラジオなどからの最新情報にも注意して、適切に避難行動をとりましょう。

●地震に関する情報

緊急地震速報	NHKチャイム音	大地震です。大地震です。
地震速報	チャイム音	当地方に大きな地震がありました。落ちついで火の元を確認してください。特に沿岸地域の方は津波情報に注意してください。

●緊急地震速報とは

地震はP波と呼ばれる小さな揺れのあとに、S波という大きな揺れがきます。緊急地震速報は、このP波をとらえ地震の規模や震源地を予測し、大きな揺れの来る数秒から数十秒前に気象庁が発表します。テレビやラジオなどを通じて、速報が発表されます。



緊急地震速報が発令されたら、強い揺れに備え、まず身の安全を確保しましょう。

■津波に関する警報・注意報の発表基準の変更(平成25年3月から)

気象庁から発表される津波に関する警報等の基準が変更される予定です。

分類	発表する津波の高さ	解説文
大津波警報	10m越 10 m 5 m	①大きな津波が襲い基大な被害が発生します。 ②沿岸部や川沿いにいる人は、ただちに高台や避難ビルなど安全な場所へ避難してください。 ③津波は繰り返し襲ってきます。警報が解除されるまで、安全な場所から離れないでください。
津波警報	3 m	①津波による被害が発生します。(以下、大津波警報の②③と同様)
津波注意報	1 m (なし)	①海の中や海岸付近は危険です。 ②海の中にはいる人はただちに海からあがって、海岸から離れてください。 ③津波の流れが速い状態が続きますので、注意報が解除されるまで海上に入ったり海岸に近づいたりしないようにしてください。

●津波に関する情報(平成25年2月まで)

予報の種類	津波の高さ	サイレン	音声放送
大津波警報	3 m以上	3秒鳴らし、2秒休み (3回繰り返す)	大津波警報が発表されました。 海岸付近の方は、高台に避難してください。
津波警報	1 m、 2 m	5秒鳴らし、6秒休み (2回繰り返す)	津波警報が発表されました。 海岸付近の方は、高台に避難してください。
津波注意報	0. 5 m		津波注意報が発表されました。 海岸付近の方は、注意してください。

■君津市防災情報・安心安全メール

君津市からの災害に関する情報や、避難に関する情報をいち早く入手するために、携帯メールなどを登録しておきましょう。

君津市防災情報メールの登録 kimi.bosai@mpme.jp



君津市安心安全メールの登録 kimi.ansin@mpme.jp



防災行政無線 フリーダイヤル 0120-49-4133

■情報収集先

千葉県防災ポータルサイト (携帯版)	http://www.bousai.pref.chiba.lg.jp/portal/
国土交通省 防災情報提供センター (携帯版)	http://www.mlit.go.jp/saigai/bosaijofo/
気象庁	http://www.jma.go.jp/jma/

■防災関係機関一覧

分類	名称	電話番号	分類	名称	電話番号
市役所・その他施設	君津市役所	0439-56-1290	警察	千葉県君津警察署	04